

消

こんにちは！  
費生活相談室です 89

消費生活相談室 (☎47-1106 FAX44-7957)

◆事例1  
「新型インフルエンザ」に効く薬を買わないかと自宅に電話がかかった。  
相手が家族構成や住所を聞きだそうとしたので不審に思い必要ないと断って電話をきった。  
◆事例2  
夜、自宅に男性が「インフルエンザ予防にマスクを買わないか」と言って訪ねてきた。  
3千円と言われたため、家人に相談すると返事したところ、相談する金額じゃないと言われ、強引に買わされてしまった。

「新型インフルエンザ」に便乗した悪質商法にご注意ください

◆アドバイス  
◇「新型インフルエンザ」への不安に便乗して「予防する」「治る」などとうたって、効能や効果が確認されていない健康食品や治療器具、衛生用品等を販売する商法が多発するおそれがあります。  
インフルエンザの治療薬は、医師の処方にもとづき服用すべきものです。悪質業者の言葉を信じてその商品を購入することは危険が伴います。  
また、もし新型インフルエンザに感染していた場合は、早期に適切な治療を受ける機会を失うことになり、重篤になる危険性があります。  
◇不審な商品の勧誘を受けたり、購入トラブルに遭ったらご相談ください。  
※相談受付時間 毎週月～金曜日 午前9時～正午・午後1時～4時

み

んなで拓く人権文化 75

地域振興課人権政策室 (☎47-1102)

縁側は人と人

人と自然のつながり

今年の漬け物は少しシワイけど食べてみる。……うちは少し酸っぱいけど食べてみて……。日の当たる縁側で、お茶口にたくわん漬けておばあさん同士の漬け物の比べっこ。小春日の日はなつたばっこ、春は花の香を嗅ぎ、夏は囲碁将棋に夕涼み、秋は月見……。縁側（特に濡れ縁）は人と人、人と自然をつなぐ最適な場所ですが、最近では洋風住宅が好まれ、敷地の都合や建築費などの事情から姿を消しつつあります。  
この縁側、障子を開ければその家の生活空間が見えてしまうといった、プライバシーの権利（私的事柄について不当に干渉されない権利）や防犯上問題はありますが、「今日はいい天気だね」、おばあさん（おじいさん）このあいだ転んでケガしたそうだけど気づけな

いけんよ……。通りすがりに垣根越しに気軽に声がかけられ、立ち寄ることができました。  
ここ数年、先の見えない介護に自信をなくし、命を絶つといった事件が相次いで起こっています。介護保険制度が創設され、これまで家族に押しつけられていた介護を社会で支えようという仕組みにはなりましたが、まだまだすべての介護者をカバーするまでは行き届いていません。高齢社会の進行で老老介護（高齢者が高齢者を介護）が増えるなか、家族は介護に追われ精神的な負担に耐えられず「うつ」状態で家に閉じこもり、地域の中で孤立しがちです。このようなときこそ、垣根越しに気軽に声をかけ、縁側で漬け物をお茶口にして話が弾んだ一昔前のように、地域の人々が声をかけ、立ち寄って話を聞いてあげることが、介護者の精神的負担を少しでも和らげることにつながるのではないのでしょうか。（人権教育推進員 安倍昌彦）

今月のサロンコンサート

「ピアノ連弾の夕べ」

月とき・ところ 10月30日(金)午後7時30分～8時40分  
文化ホール(入場無料)

出演 ピアノの会「クレス」

さまざまなステージで演奏活動を行っている面谷真理子さんと、  
境港市や米子市などでピアノ指導者として活動中の門下生によるコンサート。

名曲からポピュラーまで連弾ならではの響きをお楽しみください。

(問合せ先 生涯学習課文化体育係 ☎47-1093)



図書館に行こう！

(市民図書館 ☎47-1099)

『芸術のヒーロー伝4巻』  
天沼春樹監修  
日本児童文芸家協会執筆  
ビートルズ、紫式部、手塚治虫、ピカソなど、十人の歴史的ヒーローを端的に語る。脚注はためになる。【小学生以上】

『チェンジング』  
吉富多美  
イギリスの歴史物語の勇者に自分を重ねながらクラスの内しめに耐えている少年のチェンジング物語。【小学生】

『ぶんぶんむしとぞう』  
マーガレット・W・ブラウン文  
クレメント・ハード絵  
「おおかみ」と「ちいさい」が向かい合っていて、終わりのない絵本。ものごの大小がリズムカルに描かれている。【幼児】

今月の新規・寄贈図書  
◇梅一夜・冬ぼたる(平野洋子) ◇日本ジーンズ物語(杉山慎策) ◇アマルフィ(真保裕一) ◇同期(今野敏) ◇終の住処(磯崎憲一郎) ◇自殺プロテニス(山田悠介) ◇武士道エイティーン(菅田哲也) ◇ナチュラル野菜スイーツ(柿崎安耶) ◇線路と川と母のまじわり(小野正嗣) ◇ころころ(島中恵) ◇作家と戦争(森史郎) ほかに計195冊

『偽善の医療』  
里見清一  
第1章「患者さま撲滅運動」をはじめ、現役医師からの強烈で、アイロニカルな内容とその表現に圧倒される。

『地域主権型道州制がよくわかる本』  
江口克彦  
中央集権システムに限界が見え隠れする今、道州制によって力強くよみがえる日本を描く。図解・図表が豊富。

さがいみなと文化財巡り 67

才の木さん

先月の五日に地域の方々から親しまれ愛されてきました「才の木さん」、通称「ボンボ松」とお別れしました。クロマツの巨幹が空洞化し、倒壊のおそれと通学路に在ることから伐採されたからです。

境港市はこれまでに四件の植物の文化財を指定してました(渡部家の「ゴヨウマツ」、正福寺の「榎の木」、上道神社の「おえびすさんの松」、財ノ木町の「才の木さん」)が、これですべての植物の文化財がなくなりまして。特に、境港市の「市の本」である「クロマツ」の名木が無くなってしまった事になり、大変寂しい思いです。

財ノ木町は古くは小篠津村の支村で、佐斐神町に隣接しています。佐斐神町の起源は、安政五年(一八五八年)に編集された「伯耆志」の佐斐神村の項に「村の西北松林中に道祖神の祠あり。村名これにおこる」と伝え、財ノ木町もまた、今に残る「才の木」の字名から、篤い才の木信仰がもたらした町名であるとい



ボンボ松とお別れ

ボンボ松の二代目

われています。才の神は、村境や道の辻などに祀られ、災いが入り込まないよう境界を守る神様のことで、寒の神とも呼ばれています。悪疫の進入を防ぐ神、村境であることから旅の安全を祈る神となり、ひいては縁結びの神、良縁と安産の神、足の神、耳の神など各地での信仰形態は多様です。  
財ノ木町の才の木さん。「才」は神聖な区域を指し、そのクロマツを神木として敬う姿は今も変わらず、この区域に六道地藏信仰と習合し祀り、芋代官を称える碑とともに地区のコミュニティの場となっています。  
このように篤い信仰を受けていて惜しまれた「ボンボ松」ですが、市民の願いが届いたのか、伐採された松の空洞に二代目の若松が数本生えていたのです。自身の朽ちた部分を肥やしとして成長させ、子孫を残す親の生き様と生命力は、新しい信仰の対象となり語り継がれることでしょう。  
(市史編さん室 小瀬浩)

お忘れなく！  
市県民税3期  
国民健康保険税4期  
後期高齢者医療保険料4期  
の納期限は  
11月2日(月)です。  
※便利な口座振替をご利用ください。